

India Weekly

2020年9月28日



(対象期間：2020/9/21～2020/9/25)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年9月25日)



【株式市場】

週初から、欧州での都市封鎖（ロックダウン）再開への懸念を背景に世界的に投資家のリスク回避姿勢が強まり、インド株式市場は軟調となりました。米政府の内部文書にて、過去20年近く違法性が疑われる取引に複数の世界的な大手銀行が利用されていた可能性があることが明らかとなり、その中にインドの銀行も含まれていたことを受けて銀行株が売られました。24日まで続落となった後、25日には買い戻す動きが出て反発しましたが、週間では下落となりました。

2020/9/18	2020/9/25	変化率
38,845.82	37,388.66	-3.75%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年9月25日)



【債券市場】

週初、インド10年国債利回りは小動きとなりました。22、23日は、24日に予定されているインド準備銀行（中央銀行、RBI）による国債買入オペへの期待を背景に10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。24日の国債買入オペでは買入が成立せず、RBIは新たなオペレーションツイスト*の実施を発表し、利回りは上昇しました。25日も国債入札への警戒感から利回りは上昇しましたが、週間では小動きとなりました。

2020/9/18	2020/9/25	変化幅
6.015	6.040	+0.025

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年9月25日)



【為替市場】

リスク回避姿勢の強まりを背景に、インド株式市場からの外国人投資家の資金流出が続いたことなどから、ルピーは対米ドルで下落しました。一方、円も対米ドルで下落し、円の下落幅の方が大きかったことから、ルピーは対円では上昇しました。

2020/9/18	2020/9/25	変化率
1.420	1.433	+0.87%

* オペレーションツイスト：長期国債の買いオペと短期国債の売りオペを同時に行い、長短金利を逆方向に動かす公開市場操作
出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。